



平成 20 年 9 月 29 日

各 位

会 社 名 三菱レイヨン株式会社
代表者名 取締役社長 鎌原 正直
(コード番号 3404 東証・大証第 1 部)
問合せ先 広報・IR 室長 指山 正敏
(TEL. 03-5495-3100)

海外関係会社の事業譲渡に伴う特別損失の発生に関するお知らせ

当社は、平成 21 年 3 月期において、特別損失が発生することとなりましたので、その概要を下記のとおりお知らせします。

記

1. 特別損失の発生について

当社は、平成 20 年 9 月 29 日開催の取締役会において、インドネシアの紡績会社 P. T. VONEX INDONESIA (以下 VONEX 社) の保有全株式をインドネシア人実業家 CHOI WIJAYA 氏に売却し、インドネシアに於ける紡績事業から撤退することを決議しました。これに伴い、約 43 億円の特別損失を計上する予定です。

2. インドネシア紡績事業からの撤退の背景

今日、アクリル繊維は原料コストの上昇及びそれに伴う世界的な需要減退により、事業環境が急速に悪化しています。VONEX 社は 1974 年に設立され、1990 年代以降、日本市場への紡績糸の供給基地として大きな役割を果たしてきましたが、日本産地の縮小により糸需要が減少し、その業績が悪化しました。

VONEX 社は 2003 年、2005 年と生産規模縮小を実行し、コスト低減・販売先の厳選等、収益改善の努力を重ねてきました。しかし、賃金、電気代・燃料代を中心とする高率のインフレによりその効果は減殺され、当社が経営を継続したのでは将来に亘り収益の改善は望めない状況にあることから、やむなく撤退を決意しました。

CHOI WIJAYA 氏は、VONEX 社の旧来の取引先であり、当社は同氏と 2007 年末より譲渡の交渉を重ねてきましたが、このたび売却条件の合意に到ったものです。

3. 今後の VONEX 社について

(1) 譲渡日程：	経営権の譲渡	2009 年 1 月	(予定)
	株式の譲渡	2009 年 4 月	(予定)

(2) VONEX 社は新株主のもと、操業を継続します。また、当社は VONEX 社が安定した操業を継続出来るよう、引き続き協力していきますので、現在の顧客に対する紡績糸の供給に支障が出ることはありません。

4. 今後の業績見通し

上記の特別損失を含む平成 21 年 3 月期の第 2 四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想については、現在精査中のため、判明しましたら速やかに開示します。

《参考》 VONEX 社の概要

1. 会社名	P. T. VONEX INDONESIA
2. 所在地	インドネシア共和国バンドン県
3. 事業の内容	アクリル繊維及び混紡品の紡績、染色
4. 設立	1974年3月14日
5. 資本金	43,660,000米ドル
6. 株主構成	(持株比率)
	三菱レイヨン株式会社 97.3%
	CHOI WIJAYA 氏 2.7%

*CHOI WIJAYA 氏は2008年3月、双日株式会社より VONEX 社株式を取得しました。

7. 従業員数	758名	(2008年8月末現在)
8. 年商	(2005年)	38.0百万米ドル
	(2006年)	27.0百万米ドル
	(2007年)	29.9百万米ドル

以 上